

医療関係者各位

株式会社 陽進堂

「使用上の注意」改訂のお知らせ

スルホニルウレア系経口血糖降下剤

日本薬局方

グリメピリド錠

製品名：グリメピリド錠0.5mg「YD」

グリメピリド錠1mg「YD」

グリメピリド錠3mg「YD」

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。(下線部分が変更箇所です。)

なお、このたびの改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日数を要すると思われるので、ご使用に際しましては、ここにご案内申し上げました改訂内容をご参照賜りますようお願い申し上げます。

記

改訂後	改訂前 (部削除)																										
<p>[使用上の注意]</p> <p>3. 相互作用</p> <p>本剤は、主に肝代謝酵素CYP2C9により代謝される。</p> <p>併用注意 (併用に注意すること)</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) ~ 2)</p> <p>変更なし</p> <p>3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">変更なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">変更なし</td> </tr> <tr> <td>プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等</td> <td rowspan="3">血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]</td> </tr> <tr> <td>アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等</td> </tr> <tr> <td>オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">変更なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 血糖降下作用を減弱する薬剤</p> <p>変更なし</p>	薬剤名等	作用機序	変更なし		変更なし		プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等	オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等	変更なし		<p>[使用上の注意]</p> <p>3. 相互作用</p> <p>本剤は、主に肝代謝酵素CYP2C9により代謝される。</p> <p>併用注意 (併用に注意すること)</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) ~ 2)</p> <p>省略</p> <p>3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> <tr> <td>ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン</td> <td>血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制</td> </tr> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> <tr> <td>プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等</td> <td rowspan="3">血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]</td> </tr> <tr> <td>アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等</td> </tr> <tr> <td>オキシカム系消炎剤 テノキシカム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 血糖降下作用を減弱する薬剤</p> <p>省略</p>	薬剤名等	作用機序	省略		ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン	血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制	省略		プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等	オキシカム系消炎剤 テノキシカム	省略	
薬剤名等	作用機序																										
変更なし																											
変更なし																											
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																										
アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等																											
オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等																											
変更なし																											
薬剤名等	作用機序																										
省略																											
ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン	血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制																										
省略																											
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																										
アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等																											
オキシカム系消炎剤 テノキシカム																											
省略																											

〈使用上の注意の改訂理由〉

- ・「相互作用」の「併用注意」の項の記載整備
販売中止薬剤名に関する記載整備を致しました。

〈参考〉

DSU No. 257 (2017年3月発行) 掲載予定

改訂添付文書情報につきましては、陽進堂ホームページの医療関係者様向けサイト (<http://www.yoshindo.co.jp>) 及び総合機構のホームページ「医薬品に関する情報」 (<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>) にも掲載しております。

なお、PMDAによる医薬品医療機器情報配信サービス「PMDA メディナビ」にご登録頂きますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。

(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html>)

お問い合わせは、担当MR又は弊社医薬営業本部までご連絡ください。
(株)陽進堂 医薬営業本部 ☎ 0120-647-734

以 上